

# 内分泌・代謝内科



診療部長・診療科長  
田上 哲也

専門医資格等 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医、近畿支部評議員  
日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医・教育責任者、  
評議員  
日本甲状腺学会 専門医、評議員  
厚生労働省 臨床研修指導医  
京都大学医学部 臨床教授・非常勤講師  
京都大学 医学博士

専門分野 内科、内分泌・代謝  
得意疾患 内分泌疾患、甲状腺疾患

## □ スタッフ

平成27年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	立木 美香	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医 日本高血圧学会 専門医 東京女子医科大学 医学博士	内科 内分泌・代謝	
医師	垣田真以子	日本内科学会 認定内科医 日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医 日本抗加齢医学会 専門医 日本医師会 認定産業医	内科 内分泌・代謝	
専修医	小笠原辰樹		内科、内分泌・代謝	
専修医	廣嶋 佳歩		内科、内分泌・代謝	
レジデント	馬越 洋宜	日本内科学会 認定内科医	内科、内分泌・代謝	
臨床研究センター・センター長	島津 章	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医 日本糖尿病学会 専門医 京都大学医学部 臨床教授・非常勤講師 京都大学 医学博士	内科 内分泌・代謝 臨床検査医学	神経内分泌・下垂体疾患
臨床研究センター・副センター長 (内分泌代謝高血圧研究部長)	成瀬 光栄	日本内科学会 認定内科医・指導医 日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医 日本高血圧学会 専門医 日本糖尿病学会 専門医 日本腎臓学会 専門医・指導医 東京医科歯科大学医学部 臨床教授・非常勤講師 東京女子医科大学 医学博士	内科 内分泌・代謝	高血圧・副腎疾患
臨床研究センター・室長 (臨床内分泌代謝研究室)	臼井 健	日本内科学会 認定内科医・指導医 日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医 日本人類遺伝学会/日本遺伝カウンセリング学会 臨床遺伝専門医 厚生労働省 臨床研修指導医 京都大学医学部 臨床教授・非常勤講師 京都大学 医学博士	内科 内分泌・代謝 臨床遺伝学	神経内分泌・遺伝性疾患

## □ 診療科の特徴

施設認定等	日本内分泌学会研修施設 日本甲状腺学会認定施設
-------	----------------------------

1. 内分泌代謝疾患に関する、良質で高水準の医療を提供しています。
2. 満足のいく十分な説明を行い、安心できる医療を提供しています。
3. 十分な診療情報提供と逆紹介により、病診連携を促進しています。
4. 地域における内分泌代謝疾患の専門診療を担っており、1999年には内分泌代謝性疾患に関する高度専門医療施設（準ナショナルセンター）として国の指定を受けています。全国の内分泌・代謝疾患の「専門医療施設」と内分泌・代謝疾患ネットワークを構築しています。また、日本内分泌学会認定教育施設および日本甲状腺学会認定専門医施設に認定されています。

## □ 主な対象疾患

### ● 下垂体疾患

下垂体インシデンタローマ：脳ドックなど、CTやMRIで偶然見つかった下垂体腫瘍の機能評価をします。

下垂体機能亢進症：先端巨大症（アクロメガリー）、クッシング病（下垂体性クッシング症候群）、プロラクチン産生下垂体腫瘍（プロラクチノーマ）、TSH産生下垂体腫瘍（中枢性甲状腺機能亢進症）などです。糖尿病や肥満、不順月経の原因になります。

下垂体機能低下症：シーハン症候群（出産後下垂体機能低下症）などの汎下垂体機能低下症、ACTH単独欠損症（下垂体性副腎不全）、成長ホルモン分泌不全症、リンパ球性下垂体炎、中枢性尿崩症などがあります。無月経や低身長、低血圧・低血糖、口渇・多飲・多尿などが主徴候となります。小児科からのトランジション（引き継ぎ治療）も大切です。

### ● 甲状腺疾患

甲状腺腫：学校検診や人間ドックなどで指摘された甲状腺腫の評価をします。

甲状腺インシデンタローマ：頸動脈エコーなどで偶然見つかった甲状腺腫瘍の良性・悪性の判定をします。甲状腺機能亢進症：バセドウ病のほか、プランマー病（機能性結節）、妊娠性甲状腺機能亢進症があります。眼球突出や心房細動がきっかけで見つかることもあります。振戦や筋力低下の原因にもなります。コントロール不良のバセドウ病にはアイソトープ治療（<sup>131</sup>I内用療法）も考えてみてください。

破壊性甲状腺中毒症：発熱・前頸部痛を主訴とする亜急性甲状腺炎や、橋本病をベースとした無痛性甲状腺炎、インターフェロンやアミオダロンなどによる薬剤性甲状腺中毒症があります。

甲状腺機能低下症：原因として橋本病（慢性甲状腺炎）が最も多いですが、先天性甲状腺機能低下症や薬剤性甲状腺機能低下症（向精神薬など）も少なくありません。便秘や体重増加、皮膚の乾燥、顔のむくみ、脱毛などを訴えます。

### ● 副甲状腺疾患

高カルシウム血症：副甲状腺腫による原発性副甲状腺機能亢進症や悪性腫瘍に伴う高カルシウム血症、ビタミンD中毒があります。尿路結石を繰り返します。

低カルシウム血症：成人では特発性副甲状腺機能低下症があります。小児では、先天性副甲状腺機能低下症や偽性副甲状腺機能低下症があります。

骨粗鬆症：高齢化に伴い、閉経後の原発性骨粗鬆症が増加しています。ステロイドホルモンによる続発性骨粗鬆症にも注意が必要です。

### ● 副腎疾患

副腎インシデンタローマ：CTやMRIで偶然見つかった副腎腫瘍の機能評価をします。

副腎皮質機能亢進症：原発性アルドステロン症（PA）やクッシング症候群などがあります。多くは副腎腫瘍が原因です。高血圧や糖尿病、メタボリック症候群の原因になります。高血圧の～10%にPAが見つかります。当院では副腎静脈サンプリングが可能です。

副腎髄質機能亢進症：褐色細胞腫や傍神経節腫が原因です。術後数年後に転移が見つかるケースも少なくありません。発作性の高血圧が特徴です。

副腎皮質機能低下症：アヂソン病や先天性副腎過形成などが原因となります。急性副腎不全（副腎クリーゼ）を発症することがあります。

- 性腺疾患：ターナー症候群、クラインフェルター症候群、多嚢胞性卵巣症候群などです。
- その他の内分泌代謝疾患  
生活習慣病：高血圧（高血圧の約15%はホルモンの異常による内分泌性高血圧で、種々のホルモン過剰が原因になります。適確な診断と治療で治癒可能なことが少なくありません）。その他、メタボリック症候群、脂質異常症、高尿酸血症、電解質異常（低カリウム血症、低ナトリウム血症など）なども診療しています。

## □ 診療（業務）内容

- 内分泌代謝疾患とは「ホルモンの乱れに起因する病気」を総称するもので、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性ホルモンの異常をきたす疾患の他、内分泌疾患を疑う必要のある、高血圧、糖尿病、肥満、高脂血症などの生活習慣病、電解質異常、骨粗鬆症などを対象として、診療にあたっています。
- 外来では、血液検査、画像検査（レントゲン、CT、MRI、アイソトープ検査や甲状腺エコー）、甲状腺の細胞診などを行っています。遺伝子診断・遺伝相談、セカンドオピニオン外来を実施しています。
- 入院では、上記疾患の診断と治療の他、バセドウ病のアイソトープ治療、甲状腺眼症のステロイドパルス療法、原発性アルドステロン症の副腎静脈サンプリング検査などを実施しています

## □ 診療実績(平成27年度)

入院患者数

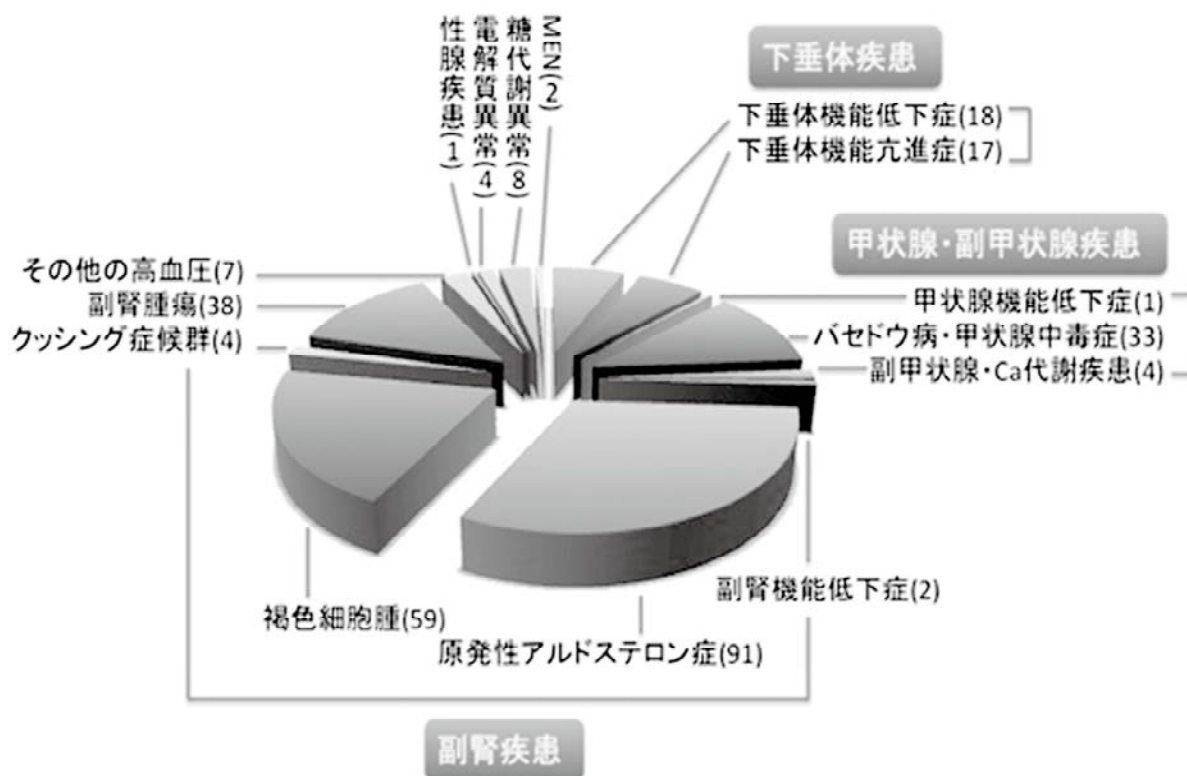
1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
5.2名	289名	6.5日

外来患者数

1日平均総患者数	1日平均初診患者数	1日平均再診患者数
60.0名	4.6名	55.4名

主な検査の件数など

甲状腺エコー	甲状腺細胞診
1,606件	156件



## 〈福島県県外甲状腺検査〉

平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって、東京電力福島第一原子力発電所では、放射性物質の放出を伴う事故(以下、福島第一原発事故という)が発生した。この事故は、国際原子力・放射線事象評価尺度(International Nuclear and Radiological Event Scale: INES)において、1986年4月26日に旧ソビエト連邦(現ウクライナ)で発生したチェルノブイリ原子力発電所事故(以下「チェルノブイリ原発事故」という)と同等の「7」(暫定)とされている。チェルノブイリ原発事故においては、事故直後に食品等の規制がなされなかったことなどに起因し、周辺住民の放射性ヨウ素による内部被ばくが拡大し、小児の甲状腺がんが増加する事態となった。このことから、福島第一原発事故においても小児の甲状腺がん発症への懸念が高まっている。このため、福島県では県民の健康見守り事業である「県民健康管理調査」を実施し、その中で、福島第一原発事故発生時に18歳以下の子どもだった者に対する甲状腺検査を行っている。

「県民健康管理調査」事業は、福島第一原発事故による放射性物質の拡散や避難等を踏まえ、県民の被ばく線量の評価を行うとともに、県民の健康状態を把握し、疾病の予防、早期発見、早期治療につなげることで、将来にわたる県民の健康維持・増進を図ることを目的としている。財源には、国及び福島県からの出資金並びに東京電力株式会社から福島県への賠償金等から構成される「福島県民健康管理基金」が充てられている。検査・診断等は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターが主体となって行っている。県民健康管理調査は、外部被ばく線量の推計を目的とした「基本調査」と、健康状態の把握を目的とした「詳細調査」から構成されている。

## 甲状腺検査

事故当時18歳以下の子ども(平成4年4月2日以降に生まれた者)を対象とし、以下の2つの検査から構成されている。

● 先行検査 平成23年10月から平成26年3月末までに行われる、1回目の甲状腺検査

● 本格検査 平成26年4月以降、20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごとに継続して行われる甲状腺検査

チェルノブイリ原発事故のデータから、小児甲状腺がんが増加するのは事故後4～5年を経過して以降とされている。このことを踏まえつつ、事故直後に開始された先行検査は、福島第一原発事故後3年以内の子どもの甲状腺の状態を把握することで、放射線被ばくによる影響が考えにくい時点での疾患の頻度を記録し、将来の健康管理の土台をつくることを目的としている。一方、事故後3年を経て開始される予定の本格検査は、放射線被ばくの影響についての追跡調査と健康管理を目的としている。平成25年現在行われているのは先行検査である。

先行検査はさらに、対象者全員に対して行われる一次検査と、一次検査で疑わしい所見のあった者に対してのみ行われる、診断確定のための二次検査で構成される。

一次検査は甲状腺エコー検査(超音波検査)である。二次検査は甲状腺エコー検査に加え、採血・尿検査が行われるほか、必要な場合は細胞診(甲状腺の細胞を採取して行う検査)が行われる。

京都医療センター内分泌・代謝内科では、京都府下への避難者(京都府内居住者)を対象に一次検査と二次検査を実施している。

	福島甲状腺エコー
2012年度	9件
2013年度	26件
2014年度	9件
2015年度	21件

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者	演題	学会名		
国際学会	Tetsuya Tagami, Mika Tsuiki, Maiko Kakita, Hironobu Umakoshi, Tatsuki Ogasawara, Kaho Hiroshima, Takeshi Usui, Mitsuhide Naruse, Akira Shimatsu	Specific symptoms of thyroid dysfunction in Japanese: reevaluation of classical symptoms in modern thyroid function tests	15th International thyroid congress	2015.10.19-20	Florida, USA
国際学会	Naruse M	Strategic Multi-Center study of Primary aldosteronism for clinical Evidence	11th Asia pacific congress of hypertension in conjunction with 9th scientific meeting of the Indonesian society of hypertension	2015.6.4-7	Bali, Indonesia
国際学会	Umakoshi H, Naruse M, Wada N, Ichijo T, Kamemura K, Matsuda Y, Fujii Y, Kai T, Fukuoka T, Sakamoto R, Ogo A, Suzuki T, Nanba K, Tsuiki M.	Adrenal venous sampling in patients without primary aldosteronisms	41st International Aldosterone conference	2016.3.31	Boston, USA
国際学会	Abe T, Naruse M, Young W, Kobashi N, Doi Y, Izawa A, Akama K, Okumura Y, Ikenaga M, Kimura H, Saji H, Mukai K, Matsumoto H	A novel CYP11B2-specific positron emission tomography imaging agent for detection of aldosterone-producing adenomas	ENSAT 14th Scientific Symposium	2015.11.19-20	Munich, Germany
国際学会	Umakoshi H, Naruse M, Wada N, Ichijo T, Kamemura K, Matsuda Y, Fujii Y, Kai T, Fukuoka T, Sakamoto R, Ogo A, Suzuki T, Nakao K, Tsuiki M	Aldosterone concentration of the adrenal vein in patients without primary aldosteronism	ENSAT 14th Scientific Symposium	2015.11.19-20	Munich, Germany
国際学会	Naruse M, Ogawa Y, Yamada M, Inagaki N, Ogawa O, Rakugi H, Shibata H, Yanase T, Katabami T, Takeda Y	Advancing Care of Primary Aldosteronism in Japan Study (JPAS): A new systematic multicenter Cohort study on the diagnosis and treatment	ENSAT 14th Scientific Symposium	2015.11.19-20	Munich, Germany
国内学会	田上 哲也, 森山 賢治, 二若 久美, 白井 健, 成瀬 光栄, 島津 章	GH/IGF-1系下流の転写因子がエネルギー代謝に関わる遺伝子発現に与える影響について	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 松尾 奈緒美, 白井 健, 廣田 圭昭, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 山本 鉄郎, 広川 侑奨, 元石 充, 澤井 聡, 中本 裕士, 河本 泉, 島津 章	多発性内分泌腫瘍症(MEN1)型における組織別腫瘍発症機構についての検討	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	廣田 圭昭, 垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 青木 友和, 白井 健, 島津 章	両側難治性中耳炎を契機に診断し得たANCA関連血管炎性肥厚性硬膜炎・下垂体炎の1例	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	小山 理恵, 二若 久美, 主田 綾佳, 根津 祥子, 福田 佑紀, 笠原 正登, 田上 哲也, 森山 賢治	エネルギー代謝における活性型ビタミンD3の作用機序の検討	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	小笠原 辰樹, 白井 健, 廣田 圭昭, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 垣田 真以子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 山本 鉄郎, 島津 章	7年の経過でatypical adenomaからpituitary carcinomaへのtransformを観察し得た難治性Cushing病の1例	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	福田 佑紀, 二若 久美, 主田 綾佳, 根津 祥子, 小山 理恵, 笠原 正登, 田上 哲也, 森山 賢治	合成活性型ビタミンD3の薬効に関する基礎的検討	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 松尾 奈緒美, 白井 健, 廣田 圭昭, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 山本 鉄郎, 元石 充, 澤井 聡, 中本 裕士, 島津 章	胸腺病変を伴うMEN1型への治療アプローチ	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	馬越 洋宜, 中尾 佳奈子, 和田 典男, 一城 貴政, 曾根 正勝, 方波見 卓行, 松田 祐一, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の局在診断における副腎静脈サンプリングの判定基準 Contralateral ratio(CR)の診断的意義	第88回日本内分泌学会総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	馬越 洋宜, 一城 貴政, 和田 典男, 福岡 富和, 松田 祐一, 藤井 雄一, 立木 美香, 成瀬 光栄	副腎静脈サンプリングにおける左副腎静脈採血部位が原発性アルドステロン症の局在診断に及ぼす影響: WAVES-J研究における解析	第88回日本内分泌学会総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	成瀬 光栄, 平田 結喜緒, 宮森 勇, 褐色細胞腫検討委員会	臨床重要課題ガイドライン報告「褐色細胞腫の実態調査と診療指針の作成・改定」	第88回日本内分泌学会	2015.4.23-25	東京
国内学会	成瀬 光栄, 西川 哲男, 柳瀬 敏彦, 柴田 洋孝, P A 検討委員会	臨床重要課題ガイドライン報告「原発性アルドステロン症の診断・治療に関するConsensus Statement」	第88回日本内分泌学会	2015.4.23-25	東京
国内学会	馬越 洋宜, 一城 貴政, 和田 典男, 福岡 富和, 松田 祐一, 藤井 雄一, 立木 美香, 成瀬 光栄	副腎静脈サンプリングにおける左副腎静脈採血部位が原発性アルドステロン症の局在診断に及ぼす影響: WAVES-J 研究における解析	第88回日本内分泌学会	2015.4.23-25	東京
国内学会	馬越 洋宜, 中尾 佳奈子, 和田 典男, 一城 貴政, 曾根 正勝, 方波見 卓行, 松田 祐一, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の局在診断における副腎静脈サンプリングの判定基準: Contralateral ratio(CR)の診断的意義	第88回日本内分泌学会	2015.4.23-25	東京
国内学会	白井 健, 湯野 暁子, 島津 章	偽性副甲状腺機能低下症の分子病態とエビデンス	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	天野 綾, 川島 彰透, 山田 倫子, 村部 浩之, 横田 敏彦, 浜松 圭太, 山田 豪, 白井 健	高齢女性キャリアーを契機に発見された, 先天性腎性尿崩症の一家系	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京



国内学会	巖西 真規, 小林 純, 鷺山 美樹, 柏木 厚典, 白井 健	MEN1遺伝子エクソン3にW183X変異を認めた原発性副甲状腺機能亢進症の1例	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	加藤 友美, 湯野 暁子, 糸島 早織, 吉田 信, 松尾 真一, 伊古田 明美, 白井 健, 小泉 茂樹	両側副腎褐色細胞腫における術式の検討	第88回日本内分泌学会学術総会	2015.4.23-25	東京
国内学会	馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 松田 祐一, 藤井 雄一, 福岡 富和, 亀村 幸平, 甲斐 達也, 坂本 竜一, 小河 淳, 鈴木 知子, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の病型診断における副腎静脈サンプリングの課題:多施設共同データベースの構築と臨床的意義	第27回日本内分泌外科学会総会	2015.5.28-29	福島
国内学会	成瀬 光栄	褐色細胞腫・パリアングリオーマ	第27回日本内分泌外科学会総会	2015.5.28-29	福島
国内学会	坂口 智一, 米田 高志, 粕谷 真郷, 清水 庸平, 赤星 拓, 堀米 正幸, 阿部 正史, 小野寺 晴子, 吉川 雄一郎, 岡村 ゆかり, 宮崎 康, 成瀬 光栄	地域中核病院における原発性アルドステロン症(PA)に対する包括的治療の報告	第27回日本内分泌外科学会総会	2015.5.28-29	福島
国内学会	白井 健	天然SERMとしてのイソフラボン腸内細菌代謝産物エクオール抗動脈硬化作用	第15回日本抗加齢医学会総会	2015.5.29-31	福岡
国内学会	垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 白井 健, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 山田 正三, 島津 章	MS-MLPA法およびエクソーム解析を用いた多発性内分泌腫瘍症(MEN)1型における下垂体腫瘍の発生機序の解明	第42回日本神経内分泌学会学術集会	2015.9.18	仙台
国内学会	白井 健, 小笠原 辰樹, 廣嶋 佳歩, 馬越 浩宜, 垣田 真以子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 青木 友和, 島津 章	異型下垂体腺腫から下垂体癌に移行した1症例	第69回国立病院総合医学会	2015.10.2-3	札幌
国内学会	橋本 貢士, 小島 真司, 田上 哲也, 山陰 一, 村中 和哉, 田中 将志, 増田 慎也, 坊内 良太郎, 南 勲, 土屋 恭一郎, 吉本 貴宣, 河野 茂夫, 島津 章, 小川 佳宏, 浅原 哲子	血中遊離サイロキシン値は肥満症減量治療の効果予測マーカーとなりうる	第36回日本肥満学会	2015.10.2	名古屋
国内学会	阿部 清美, 鳴海 寛志, 三井 俊賢, 長崎 啓祐, 中村 明枝, 田島 敏広, 湯野 暁子, 白井 健, 室谷 浩二, 朝倉 由美, 安達 昌功, 長谷川 奉延	偽性副甲状腺機能低下症の視床下部-下垂体-甲状腺軸の特徴	第49回日本小児内分泌学会学術集会	2015.10.8-10	東京
国内学会	北 誠, 桑田 康弘, 白井 健, 秋山 祐一, 島津 章	抗けいれん剤投与がきっかけで診断に至ったHDR症候群の1家系	第49回日本小児内分泌学会学術集会	2015.10.8-10	東京
国内学会	馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 松田 祐一, 藤井 雄一, 福岡 富和, 亀村 幸平, 甲斐 達也, 坂本 竜一, 小河 淳, 鈴木 知子, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症診療の問題点:ガイドラインと実地診療	第38回日本高血圧学会総会	2015.10.10	愛媛
国内学会	馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 松田 祐一, 亀村 幸平, 福岡 富和, 藤井 雄一, 甲斐 達也, 坂本 竜一, 小河 淳, 鈴木 知子, 小笠原 辰樹, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症診療における副腎静脈サンプリングの課題:多施設共同データベースの構築(WAVES-J)と臨床的意義	第38回日本高血圧学会総会	2015.10.9-11	松山
国内学会	馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 松田 祐一, 亀村 幸平, 福岡 富和, 藤井 雄一, 甲斐 達也, 坂本 竜一, 小河 淳, 鈴木 知子, 立木 美香, 成瀬 光栄	副腎静脈サンプリングにおける左副腎静脈採血部位が原発性アルドステロン症の局在診断に及ぼす影響:WAVES-J研究における解析	第38回日本高血圧学会総会	2015.10.9-11	松山
国内学会	小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 一城 貴政, 和田 典男, 亀村 幸平, 坂本 竜一, 小河 淳, 松田 祐一, 藤井 雄一, 甲斐 達也, 福岡 富和, 鈴木 知子, 立木 美香, 成瀬 光栄	若年者原発性アルドステロン症の局在診断におけるCT所見の意義	第38回日本高血圧学会総会	2015.10.9-11	松山
国内学会	亀村 幸平, 成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 松田 祐一, 藤井 雄一, 福岡 富和, 甲斐 達也, 小河 淳, 坂本 竜一, 和田 典男, 一城 貴政, 鈴木 知子	原発性アルドステロン症におけるCT画像による病側診断率および副腎静脈サンプリングの適応に関する検討(WAVES-J研究より)	第38回日本高血圧学会総会	2015.10.9-11	松山
国内学会	甲斐 達也, 中坊 麻利, 成瀬 光栄, 馬越 洋宜, 亀村 幸平, 藤井 雄一, 一城 貴政, 福岡 富和, 松田 祐一, 坂本 竜一, 和田 典男	原発性アルドステロン症の機能確認検査を用いた片側性病変の診断に関する多施設共同研究(WAVE-J)	第38回日本高血圧学会総会	2015.10.9-11	松山
国内学会	廣嶋 佳歩, 垣田 真以子, 白井 健, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 辻村 隆司, 森吉 弘毅, 島津 章	甲状腺C細胞過形成段階での甲状腺全摘術が行われた無症候性RET遺伝子変異保持者	第16回日本内分泌学会近畿支部学術集会	2015.10.17	奈良
国内学会	廣嶋 佳歩, 垣田 真以子, 白井 健, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 辻村 隆司, 安里 亮, 森吉 弘毅, 島津 章	無症候性RET遺伝子変異保持者に対する甲状腺C細胞過形成段階での甲状腺全摘術の試み	第19回日本内分泌病理学会総会	2015.10.24	佐賀
国内学会	垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 白井 健, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 森吉 弘毅, 松本 敬優, 奥野 博, 島津 章	Adrenal lymphangiomaの一例	第19回日本内分泌病理学会学術総会	2015.10.24	佐賀
国内学会	石井 角保, 鬼形 和道, 佐々木 茂和, 佐々木 純, 田上 哲也, 谷山 松雄, 武田 京子, 高松 順太, 中村 浩淑, 西原 永潤, 林 良敬, 菱沼 昭, 深田 修司, 吉村 弘, 村田 善晴, 山田 正信, 甲状腺ホルモン不応症の診断基準ならびに治療指針の作成班	甲状腺ホルモン不応症診断アルゴリズム検証のためのアンケート TSH産生腫瘍と鑑別が可能か?	第58回日本甲状腺学会学術集会	2015/11/5-11/7	福島
国内学会	田上 哲也, 立木 美香, 垣田 真以子, 馬越 洋宜, 小笠原 辰樹, 廣嶋 佳歩, 白井 健, 成瀬 光栄, 島津 章	甲状腺機能別初診時自覚症状の頻度と程度	第58回日本甲状腺学会学術集会	2015.11.5-7	福島
国内学会	垣田 真以子, 廣嶋 佳歩, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 立木 美香, 白井 健, 成瀬 光栄, 島津 章, 田上 哲也	Basedow病患者における131I内用療法前のヨウ素制限の意義	第58回日本甲状腺学会学術集会	2015.11.5-7	福島
国内学会	阿部 清美, 鳴海 寛志, 三井 俊賢, 長崎 啓祐, 中村 明枝, 田島 敏広, 湯野 暁子, 白井 健, 室谷 浩二, 朝倉 由美, 安達 昌功, 長谷川 奉延	偽性副甲状腺機能低下症の視床下部-下垂体-甲状腺軸の特徴	第58回日本甲状腺学会学術集会	2015.11.5	福島

国内学会	垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 白井 健, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 島津 章	多発性内分泌腫瘍症(MEN)1型関連腫瘍における全エクソーム解析	第25回臨床内分泌代謝Update	2015.11.27-28	東京
国内学会	廣嶋 佳歩, 垣田 真以子, 白井 健, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 辻村 隆司, 安里 亮, 森吉 弘毅, 島津 章	甲状腺C細胞過形成が病理学的に確認されたPET遺伝子変異保持者	第25回臨床内分泌代謝Update	2015.11.27-28	東京
国内学会	馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 亀村 幸一, 福岡 富和, 坂本 竜一, 小河 淳, 小笠原 辰樹, 立木 美香, 成瀬 光栄	PA局在診断におけるAVSの左副腎静脈採血部位の意義	第25回臨床内分泌代謝Update	2015.11.27-28	東京
国内学会	小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 亀村 幸平, 松田 祐一, 福岡 富和, 立木 美香, 成瀬 光栄	若年者原発性アルドステロン症の局在診断におけるCT所見の意義	第25回臨床内分泌代謝Update	2015.11.27-28	東京
国内学会	難波 多拳, 馬越 洋宜, 和田 典男, 藤井 雄一, 亀村 幸平, 甲斐 達也, 鈴木 知子, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の病型予測スコア: WAVES-J研究による検証	第25回臨床内分泌代謝Update	2015.11.27-28	東京
国内学会	白井 健, 小笠原 辰樹, 廣嶋 佳歩, 馬越 浩宜, 垣田 真以子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 青木 友和, 島津 章	テモゾロミドが著効している下垂体腫瘍によるクッシング病の1例	第26回日本間脳下垂体腫瘍学会	2016.2.19	福島
研究会	Naruse M	Clinical practice guideline of primary aldosteronism in Japan	The 8th International Aldosterone Forum in Japan	2015.5.30	東京
研究会	Umakoshi H, Wada N, Ichijo T, Kamemura K, Matsuda Y, Fujii Y, Kai T, Fukuoka T, Sakamoto R, Ogo A, Suzuki T, Tsuiki M, Naruse M	Evidence for clinical questions of adrenal vein sampling in primary aldosteronism: multicenter collaborative study in Japan	The 8th International Aldosterone Forum in Japan	2015.5.30	東京
研究会	小笠原 辰樹, 立木 美香, 廣田 圭紹, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 垣田 真以子, 白井 健, 田上 哲也, 山本 鉄郎, 上戸 賢, 奥村 和弘, 柴田 博仁, 辻井 悟, 藤田 久美, 本庄 原, 島津 章, 成瀬 光栄	コルチゾール及びアルドステロン産生を認めた副腎皮質癌の一例	第12回副腎腫瘍研究会	2015.4.24	東京
研究会	成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の診療アップデート	The 32nd Live Demonstration in KOKURA	2015.5.17	小倉
研究会	成瀬 光栄, 田辺 晶代, 立木 美香, 馬越 洋宜, 難波 綾, 難波 多拳	実地診療における原発性アルドステロン症の診断	第4回臨床高血圧フォーラム	2015.5.23-24	福岡
研究会	吉田 哲郎, 奥下 由紀子, 白石 明美, 木村 玄次郎, 成瀬 光栄	家族性アルドステロン症と考えられた一卵性双生児の1例	第4回臨床高血圧フォーラム	2015.5.23-24	福岡
研究会	廣嶋 佳歩, 立木 美香, 白井 健, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 垣田 真以子, 笠原 勝宏, 片岡 通子, 安里 亮, 辻 純, 成瀬 光栄, 島津 章, 田上 哲也	チアマゾール投与中に重症肝障害をきたしたBasedow病の1例	第15回京滋臨床甲状腺懇話会	2015.7.4	京都
研究会	田上 哲也	急性期病院における甲状腺研究～こんなことしてます～	第24回静岡甲状腺研究会	2015.7.10	静岡
研究会	小笠原 辰樹, 白井 健, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 垣田 真以子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 青木 友和, 島津 章	肝転移を来したACTH産生下垂体腫瘍に対する化学療法の効果	第89回京都内分泌同好会	2015.9.26	京都
研究会	田上 哲也	Basedow病の治療～薬物療法と131I内容療法～	第2回Endocrine Special Seminar	2015.10.2	横浜
研究会	成瀬 光栄	高血圧の診療・研究・倫理: 最近の動向	伏見内分泌代謝ネットワーク第24回連携の会	2015.10.29	京都
研究会	田上 哲也	甲状腺疾患の診かた～自覚症状と甲状腺腫から疑え～	伏見内分泌代謝ネットワーク第24回連携の会	2015.10.29	京都
研究会	小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 垣田 真以子, 立木 美香, 田上 哲也, 島津 章, 成瀬 光栄	治療に難渋した悪性褐色細胞腫の3例	第38回近畿「内分泌と高血圧」研究会	2015.11.12	豊中
研究会	廣嶋 佳歩, 垣田 真以子, 小笠原 辰樹, 馬越 洋宜, 立木 美香, 白井 健, 成瀬 光栄, 島津 章, 秦 さおり, 江川 晴人, 豊田 有子, 河田 興, 田上 哲也	著明な甲状腺腫を呈した新生児Basedow病の一例	第38回京都甲状腺研究会	2016.1.23	京都
研究会	成瀬 光栄	高血圧合併妊娠	第6回京都医療センター医療連携フォーラム	2016.1.30	京都
研究会	田上 哲也	甲状腺疾患合併妊娠	第6回京都医療センター医療連携フォーラム	2016.1.30	京都
研究会	後藤 久典, 西尾 由貴子, 小笠原 辰樹, 垣田 真以子, 白井 健, 加藤 純子, 廣嶋 佳歩, 馬越 洋宜, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 島津 章	MEN1が疑われ診断に難渋したインスリノーマの1例	第90回京都内分泌同好会	2016.3.19	京都
研究会	田上 哲也	甲状腺疾患と副甲状腺疾患	平成27年度内分泌代謝性疾患研修会	2016.1.28	京都

## □ 投稿論文など

著書・雑誌名	著者	タイトル	巻・ページ			出版社
Endocr J	Hashimoto K, Tagami T, Yamakage H, Muranaka K, Tanaka M, Odori S, Kono S, Shimatsu A, Ogawa Y, Satoh-Asahara N.	Serum free thyroxine levels is associated with the efficacy of weight reduction therapy in obese female patients.	63	3	221-229	
Endocr J	Ueda Y, Tagami T, Tamanaha T, Kakita M, Tanase-Nakao K, Nanba K, Usui T, Naruse M, Shimatsu A.	A family of RTH $\beta$ with p.R316C mutation presenting occasional syndrome of inappropriate secretion of TSH.	62	3	251-260	

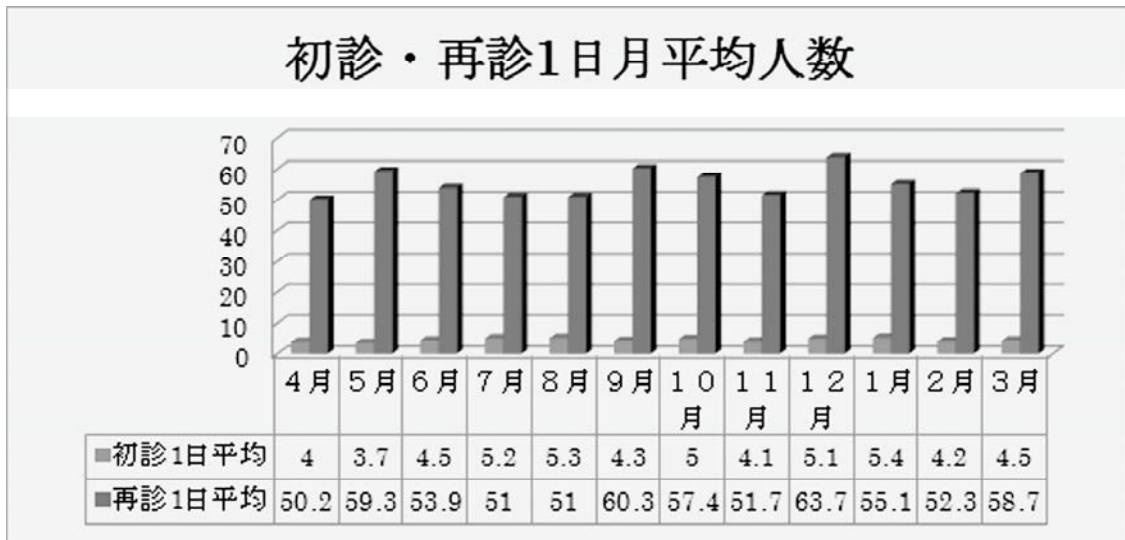
Endocr Res	Moriyama K, Yamamoto H, Futawaka K, Atake A, Kasahara M, Tagami T.	Molecular characterization of human thyroid hormone receptor $\beta$ isoform 4.	41	1	34-42	
Am J Chin Med	Li JE, Futawaka K, Yamamoto H, Kasahara M, Tagami T, Liu TH, Moriyama K.	Cinnamaldehyde Contributes to Insulin Sensitivity by Activating PPAR $\delta$ , PPAR $\gamma$ , and RXR.	43	5	879-892	
Endocrine	Nanba K, Tsuiki M, Umakoshi H, Nanba A, Hirokawa Y, Usui T, Tagami T, Shimatsu A, Suzuki T, Tanabe A, Naruse M.	Shortened saline infusion test for subtype prediction in primary aldosteronism.	50	3	802-806	
Hypertension	Umakoshi H, Naruse M, Wada N, Ichijo T, Kamemura K, Matsuda Y, Fujii Y, Kai T, Fukuoka T, Sakamoto R, Ogo A, Suzuki T, Nanba K, Tsuiki M.	Adrenal venous sampling in patients with positive screening but negative confirmatory testing for primary aldosteronism.	67	5	1014-1019	
Clinical Endocrinology	Umakoshi H, Tanase-Nakao K, Wada N, Ichijo T, Sone M, Inagaki N, Katabami T, Kamemura K, Matsuda Y, Fujii Y, Kai T, Fukuoka T, Sakamoto R, Ogo A, Suzuki T, Tsuiki M, Shimatsu A, Naruse M	Importance of contralateral aldosterone suppression during adrenal vein sampling in the subtype evaluation of primary aldosteronism.	83	4	462-467	
Clinical Endocrinology	Umakoshi H, Wada N, Ichijo T, Kamemura K, Matsuda Y, Fujii Y, Kai T, Fukuoka T, Sakamoto R, Ogo A, Suzuki T, Tsuiki M, Naruse M; WAVES-J Study Group.	Optimum position of left adrenal vein sampling for subtype diagnosis in primary aldosteronism.	83	6	768-773	
Intern Med	Yokomoto M, Minamoto M, Utsunomiya D, Umakoshi H, Fukuoka T, Kondo S	Hypercalcemic crisis due to primary hyperparathyroidism occurring concomitantly with Graves' disease.	54	7	813-818	
Intern Med	Takaaki Murakami, Takeshi Usui, Akiko Nakajima, Yuki Mochida, Sumio Saito, Takuo Nambu, Tomoko Kato, Yuki Matsuda, Shin Yonemitsu, Seiji Muro, Shogo Oki	A Novel Missense Mutation of the MEN1 Gene in a Patient with Multiple Endocrine Neoplasia Type 1 with Glucagonoma and Obesity.	54	19	2475-2481	
J Clin Endocrinol Metab	Abe T, Naruse M, Young WF Jr, Kobashi N, Doi Y, Izawa A, Akama K, Okumura Y, Ikenaga M, Kimura H, Saji H, Mukai K, Matsumoto H.	A Novel CYP11B2-Specific Imaging Agent for Detection of Unilateral Subtypes of Primary Aldosteronism.	101	3	1008-1015	
J Clin Res Pediatr Endocrinol	Hakan Döneray, Takeshi Usui, Avni Kaya, Ayşe Sena Dönmez	The First Turkish Case of Hypoparathyroidism, Deafness and Renal Dysplasia (HDR) Syndrome.	7	2	140-143	
J Pediatr Endocrinol Metab	Sumie Yamashita, Astuko Hata, Takeshi Usui, Hirotsugu Oda, Atsushi Hijikata, Tsuyoshi Shirai, Naoto Kaneko, Daisuke Hata	Novel AVPR2 mutation causing partial nephrogenic diabetes insipidus in a Japanese family.	29	5	591-596	
日本甲状腺学会雑誌	垣田 真以子, 中尾 佳奈子, 難波 多拳, 小笠原 辰樹, 廣田 圭昭, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 立木 美香, 白井 健, 成瀬 光栄, 島津 章, 田上 哲也	1311内用療法後に有痛性筋痙攣を繰り返したBasedow病の一例	6	1	57-60	日本甲状腺学会
日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌	馬越 洋宜, 和田 典男, 一城 貴政, 松田 祐一, 藤井 雄一, 福岡 富和, 亀村 幸平, 甲斐 達也, 坂本 竜一, 小河 淳, 鈴木 知子, 小笠原 辰樹, 立木 美香, 成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の病型診断における副腎静脈サンプリングの課題 多施設共同データベースの構築と臨床的意義	32	4	220-224	日本内分泌外科学会・甲状腺外科学会
日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 田辺 晶代	褐色細胞腫・パラガングリオーマの診療ガイドライン	32	4	243-245	日本内分泌外科学会・甲状腺外科学会
ACTH RELATED PEPTIDES	白井 健, 小笠原 辰樹, 廣田 圭昭, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 垣田 真以子, 立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄, 島津 章	ACTH産生下垂体癌	26		60-61	間脳・下垂体・副腎系研究会
第12回副腎腫瘍研究会記録集	小笠原 辰樹, 立木 美香, 廣田 圭昭, 横田 美紀, 中谷 理恵子, 垣田 真以子, 白井 健, 田上 哲也, 山本 哲郎, 上戸 賢, 奥村 和弘, 栗田 博仁, 辻井 悟, 藤田 久美, 本庄 原, 島津 章, 成瀬 光栄	コルチゾール及びアルドステロン産生を認めた副腎皮質癌の1例	12		13-16	副腎腫瘍研究会
臨床泌尿器科	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 田辺 晶代	原発性アルドステロン症	69	増刊号4	212-215	医学書院
臨床泌尿器科	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 田辺 晶代	クッシング症候群術後の治療について	69	増刊号4	216-219	医学書院
内分泌・糖尿病・代謝内科	成瀬 光栄, 馬越 洋宜, 難波 多拳, 立木 美香, 田辺 晶代	内分泌性高血圧を具体的に除外する方法	40	3	199-203	科学評論社
腎臓内科・泌尿器科	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 難波 綾, 難波 多拳, 田辺 晶代	褐色細胞腫の新しいマネージメント: わが国と米国内分泌学会の診療ガイドライン	2	4	352-357	科学評論社
内分泌・糖尿病・代謝内科	立木 美香, 成瀬 光栄, 馬越 洋宜, 難波 多拳, 田辺 晶代	発作性高血圧	40	3	199-203	科学評論社



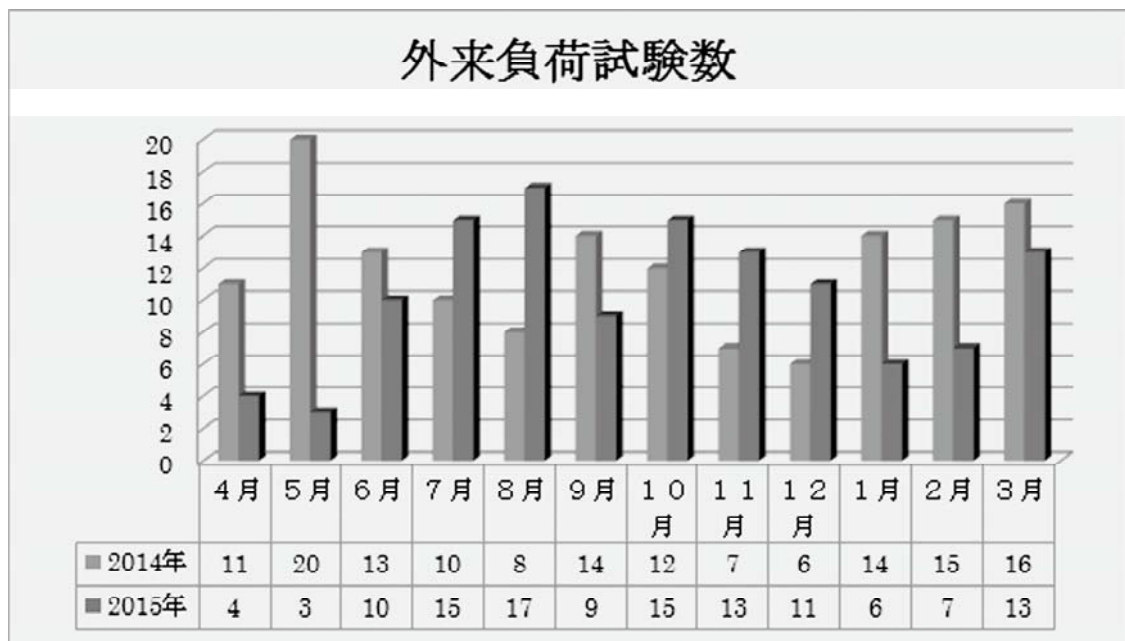
医学のあゆみ	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜	褐色細胞腫・パラグングリオーマの診療ガイドライン:アメリカ内分泌学会の新ガイドライン	255	11	1121-1122	医歯薬出版
ホルモンと臨床	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 難波 多挙, 難波 綾, 田辺 晶代	褐色細胞腫に合併する高血圧・病態と治療	61	11	869-874	医学の世界社
メディカル・ビューポイント	成瀬 光栄	副腎疾患	37	1	3-4	医事出版社
Angiotensin Research	成瀬 光栄	RAS研究—ラボの最前線—国立病院機構京都医療センター臨床研究センター—内分泌代謝高血圧研究部	12	4	61-65	先端医学社
Heart View	成瀬 光栄, 馬越 洋宜, 難波 多挙, 立木 美香, 田辺 晶代	内分泌性高血圧を具体的に除外する方法	19	5	14-21	メジカルビュー社
NHKチョイス@病気になったとき 血管若返り教室	成瀬 光栄	下げる!高血圧	19	5	13-32	主婦の友社
ER・ICUでの薬の使い方—エキスパートの実践と秘訣に学ぶ—	成瀬 光栄, 立木 美香, 田辺 晶代	代謝・内分泌疾患の緊急治療:褐色細胞腫クリーゼ	27	臨時増刊号	e298-e304	総合医学社
ガイドラインから読み解く高血圧診療のClinical Conference17講	成瀬 光栄	原発性アルドステロン症の診断～JSH2014での改訂点～			195-200	医薬ジャーナル
甲状腺疾患のクリニカルクエスチョン—レジデントの疑問に答えます	田上 哲也	甲状腺疾患のクリニカルクエスチョン—レジデントの疑問に答えます			1-180	中外医学社
内分泌・代謝ゴールデンハンドブック	田上 哲也	編集			1-452	南江堂
内分泌・代謝ゴールデンハンドブック	中尾 佳奈子, 島津 章, 田上 哲也, 垣田 真以子, 中谷 理恵子, 立木 美香, 渡邊 知一, 浅原 哲子, 四枚田 耕平, 成瀬 光栄, 馬越 洋宜, 植田 洋平, 臼井 健, 伊藤 遼, 小鳥 真司	内分泌・代謝ゴールデンハンドブック			1-452	南江堂
がん治療エッセンシャルガイド 改訂3版 What's New in Oncology 3rd Edition	田上 哲也, 岡本 高宏, 成瀬 光栄	内分泌がん:甲状腺がん			684-695	南山堂
がん治療エッセンシャルガイド 改訂3版 What's New in Oncology 3rd Edition	馬越 洋宜, 立木 美香, 成瀬 光栄	内分泌がん:副腎がん			696-709	南山堂
臨床検査法提要 改訂第34版	植田 洋平, 立木 美香, 田辺 晶代, 成瀬 光栄	心不全マーカー			603-605	金原出版
内分泌代謝専門医のセルフスタディ230	成瀬 光栄, 平田 結喜緒, 田辺 晶代	編集			1-155	診断と治療社
内分泌代謝専門医のセルフスタディ230	田上 哲也, 他	編集協力			1-155	診断と治療社
Dr. Young's Endocrine Clinical Pearls:実診療から生まれた内分泌クリニカルパール	成瀬 光栄, 平田 結喜緒, 田辺 晶代	翻訳・編集			1-87	診断と治療社
内分泌代謝臨床研究マニュアル	新保 卓郎, 川村 孝, 成瀬 光栄	編集			1-204	診断と治療社
クッシング症候群診療マニュアル 改訂第2	平田 結喜緒, 成瀬 光栄	編集			1-280	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	成瀬 光栄, 平田 結喜緒, 田辺 晶代	編集			1-174	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	成瀬 光栄	刊行にあたって			ii	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	成瀬 光栄	指定難病:わが国の新たな難病対策について			2-5	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	田上 哲也	甲状腺ホルモン不応症			38-41	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	田上 哲也	TSH受容体異常症			42-44	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	田上 哲也	甲状腺眼症			45-47	診断と治療社
難治性内分泌代謝疾患 Update	成瀬 光栄, 立木 美香, 馬越 洋宜, 難波 多挙, 田辺 晶代	原発性アルドステロン症			86-88	診断と治療社

□ 内分泌・甲状腺・高血圧外来 平成26年度看護概況内容

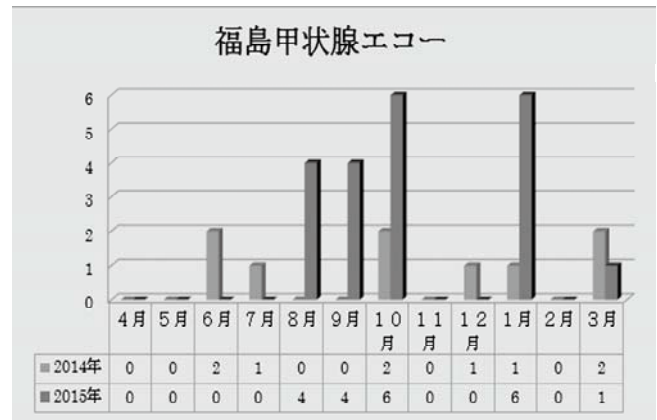
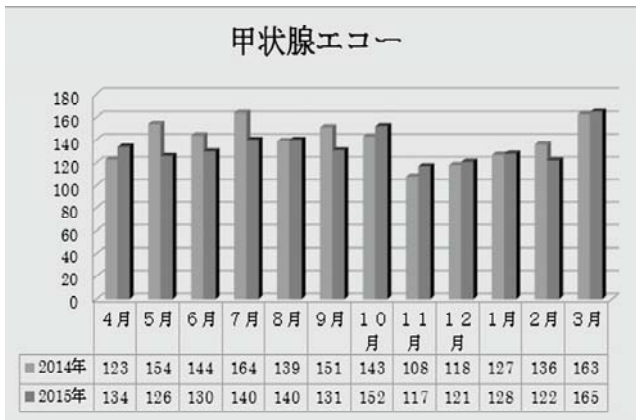
- 平成24年12月より内分泌・甲状腺外来から内分泌・甲状腺・高血圧外来に名称が変り、高血圧の初診患者を全て当科で対応することとなった。
- 内分泌・甲状腺・高血圧センターは、小児から高齢者と年齢層も幅広く、また疾患も多岐にわたる。
- 治療方針や診断確定のために外来での安静採血や負荷試験、検査入院が必要となることが多い。
- 平成25年1月より、東日本大震災で被災し福島県より避難された放射能影響の可能性のある子供の方を対象にした甲状腺エコーの協力施設となり、木曜日と金曜日に福島エコー枠を設け実施している。
- 内分泌・甲状腺・高血圧外来では負荷試験や検査に不安をもったり苦痛をとまったりしないように精神的なフォローに努めている。
- 疾患によっては服薬や自己注射など長期にわたってコントロールを必要とするため、(外来→入院→外来と)継続した関わり、患者の立場に立った援助が行えるように日々心がけている。
- 他院で検査を受け甲状腺疾患を指摘されたり、下垂体疾患で治療中だが専門医での治療目的、高血圧で降圧剤を服用するがコントロールが悪く紹介状を持参されたりして受診される患者さんが多い。



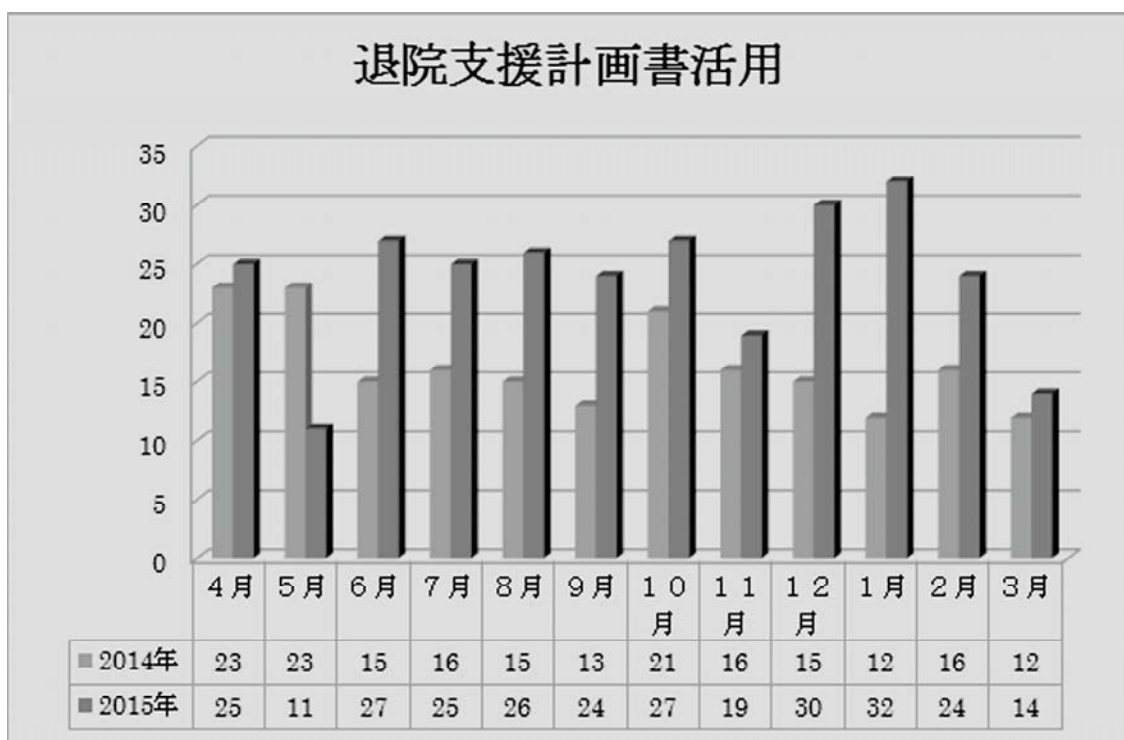
- 高血圧疾患が増加しており副腎偶発腫瘍や原お圧性アルドステロン症などの鑑別疾患や下垂体疾患評価目的で外来において安静採血や負荷試験を実施している。安静採血はベッドに30分安静になった状態で採血を行っている。
- 下垂体疾患では成長ホルモンの筋肉注射が多い。油性のため調整時、駐車時は慎重を要する。成長ホルモン自己注射導入では若い患者さんが多いため外来受診時に患者さんとその家族に継続的に関わりがもてるように心がけている。



- 甲状腺エコーの細胞診検査は穿刺への恐怖と不安感がみられるためできるだけ付き添い状態把握に努めている。
- 福島甲状腺エコーでは2歳から21歳までの若年者が受診される。東日本大震災において福島で被災し原発の影響に不安を抱えて来院される両親が多く、また実際に検査を受けるは小さい子供さんが多いため検査が不安無くスムーズに進むように心がけている。



- 2012年11月より活用になった退院支援計画書は入院説明時に記載し、支援必要患者には自宅での状況やサービスの使用状況、介護保険の申請状況等を確認しカルテ記載するようにして、病棟との連携がはかれるようにしている。
- 退院時次回受診時の説明や退院後の指導も行えるときは病棟に出向いて行っている。



(内分泌・甲状腺・高血圧センター看護師 細井 静香)